

都市と農山漁村の新たな共生・対流システムの構築に関する調査

(平成18年度・地域施策創発調査)

調査目的

《農林水産省、総務省、国土交通省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省、林野庁、水産庁》
(上土幌町、青森県、江津市、富山市、豊田市、飯豊町、和歌山県、天草市、福島市、飯山市、海士町業務委託)

都市側と農山漁村側の組織間の連携のもとに、都市部と農山漁村地域の双方にメリットがあり、社会定着性のある「新たな共生・対流システム」の構築に向けて、解決すべき課題や今後の方向性を取りまとめることを目的とする。

調査内容

「新たな共生・対流システム」の立ち上げに先進的に取り組み、課題の抽出や解決策の検討、地域特性に応じたモデル化を進め、新たな共生・対流システムの普及・展開の可能性と推進方策について検討した。

調査成果

都市と農山漁村の共生・対流

都市と農山漁村の行き交う新たなライフスタイルを広め、都市と農山漁村それぞれに住む人々がお互いの地域の魅力を分かち合い、『人・もの・情報』の行き来を活発にする取組

農産物組合と企業
による協働活動

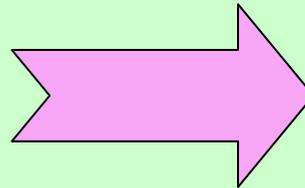


11の地域において、課題別に4つの
類型に区分しモデル調査を実施

- 1) 居住・定住の促進
- 2) 地域間交流
- 3) 農業資源の活用
- 4) 長期滞在交流の促進

新たな共生・対流システムを導入する
場合の全体的な課題の抽出及び解決
策に関する検討

・シンポジウムの開催
・研究会における報告 等



共生・対流の取組のより一層の推進

今後の取り組みに向けてのポイント

「人材」の活用、育成、支援の仕組みづくり
成果の積み重ねと取り組みの認知度向上
都市側組織の参画促進に向けた取り組み

- ・ 企業との協働による農村体験・交流
- ・ 新たな起業に向けた取り組みの推進
- ・ マニュアル、情報管理システムの構築 等

鉄軌道、中心市街地の活性化による公共交通を中心とした地域づくりに関する調査
(平成16年度・地域施策創発調査)

調査目的

地域の既存ストックである鉄軌道をはじめとする公共交通の活性化、中心市街地の活性化等を通じて、公共交通を中心とした地域づくりの具体化を目的とする。

調査内容

地域のあるべき公共交通を中心とした社会、交通体系を現状を踏まえて検討し、それを具体化するために各地域の具体的な鉄軌道の活性化方策、中心市街地の活性化方策、それらの連携施策等を検討した。

調査成果

- ・ 各地域において、自治体・国・事業者等が連携
地域ごとに異なる課題の調査を実施
- ・ 鉄軌道活性化方策、公共交通を中心とした地域づくり方策をとりまとめ

シンポジウムの開催
商業者、消費者、交通事業者、NPOも含めて懇談会を開催

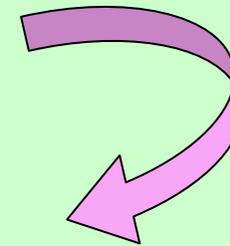


LRV
ライトレールと接続する
フィーダーバス



具体的な取り組みの推進

- ・ 各自治体の交通政策への盛り込み
- ・ 中心市街地活性化基本計画への盛り込み
- ・ ライトレールと接続するバスの運行
- ・ バイオディーゼル燃料バスによる公共交通機関利用促進実験
- ・ コミュニティバスの導入推進



訪日外国人観光客に対する有効な観光コンテンツに関する調査

(平成16年度・地域施策創発調査)

調査目的

外国人観光客に対する有効な観光コンテンツについて、効果的な観光コンテンツの整備とこれを活用した観光振興を図ることを目的とする。

調査内容

全国で提供されている観光コンテンツの現状把握と課題の抽出を行い、実際に外国人観光客にモニタリング調査及びその結果分析を実施、今後の有効な観光コンテンツの整備のあり方を検討した。

調査成果

- ・観光振興、地域づくり等に精通した専門家や行政関係者による委員会(これまでになかった枠組み)での検討
- ・ニーズ調査を基にしたモデルコース作成
- ・携帯電話を活用した情報提供システムの提供による観光コンテンツの有効性を検証

携帯電話による外国人向け
観光案内システム



外国人観光客向け案内ブース

コンテンツ整備及び観光振興の推進

- ・民間ベースで多言語での観光情報提供事業化
- ・外国人観光客向け案内ブースやTV電話の設置
- ・携帯電話貸し出し実証実験の実施
- ・自治体HPに外国語版を作成、観光客向け情報掲載

